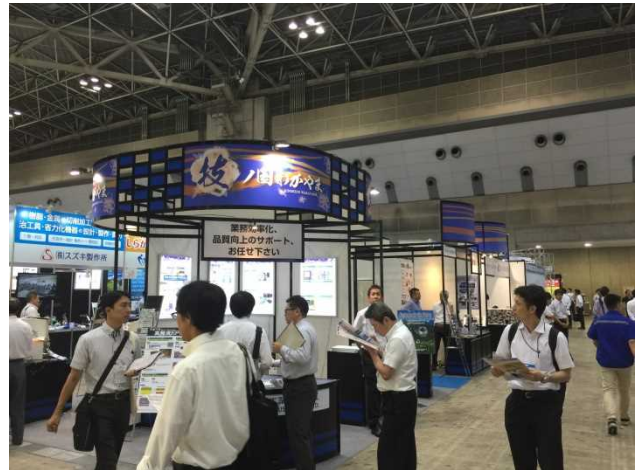


わかやま産品販路開拓 アクションプログラム2017



メゾン・エ・オブジェ パリ

(平成29年1月展 和歌山県集団出展ブース)



機械要素技術展 東京ビッグサイト

(平成28年6月展 和歌山県集団出展ブース)

ものづくり和歌山の販売促進戦略 ～ものづくり「和歌山」を全国に、そして世界に～



受発注商談会（和歌山開催）



H28年度（第9回）プレミア和歌山推奨品記者発表内覧会

和歌山県

目 次

1 海外販路開拓支援

・ 海外へ向けたビジネス展開の支援	1
・ 専門的な海外展示会への集団出展	2
・ 専門的な海外展示会への個別出展支援	3
・ 海外展開への相談体制の充実	3
・ ジェトロ和歌山貿易情報センター誘致による海外ビジネス展開支援	4

2 国内販路開拓支援

・ 専門的な国内展示会への集団出展	5
・ 専門的な国内展示会への個別出展支援	6
・ 国内での商談会開催	7
・ 百貨店との協働による販路開拓等支援	7
・ EC 市場での競争力強化	8
・ 首都圏での活動拠点の提供	8
・ プレミア和歌山の認定	9
・ プレミア和歌山の販売促進	10

3 販路開拓を視野に入れたものづくり支援

・ 県内地場産地の企業による新しいブランドづくりへの取組支援	11
・ 地域資源を活用した新商品等の開発や販路開拓支援	12
・ 経営革新計画認定企業に対する新商品等開発支援	12

1 海外販路開拓支援

海外へ向けたビジネス展開の支援

県内企業が海外へビジネス展開していく機会を創出します。

(1) トップセールスやセミナー、商談会等のビジネスミッションを実施

○ブラジル

和歌山県人が移住して以来、県人会等を通じて交流のあるブラジルにおいて、ビジネスミッションを実施

○インド

インド・マハラシュトラ州との MOU 更新を契機に、ビジネスミッションを実施

○台湾

台湾 TJPO との MOU 締結以来、友好関係が続く台湾において、ビジネスミッションを実施

○中国山東省

中国山東省で展示会出展、商談会等を実施（13年目）

○インドネシア

インドネシア商業省との Joint statement(共同声明)に基づき、相互のビジネスミッションの実施及び展示会への出展

○トルコなどその他の国々ともタイムリーにビジネスミッションを実施



<インドネシアビジネスミッション>



<台湾セミナー>

(2) MOU 等を締結した海外の各種機関と連携を深め、販路開拓や投資促進など県内企業の海外展開チャンス創出

- ・中国山東省（平成19年7月経済協力枠組み覚書締結）
- ・香港貿易発展局（平成25年7月MOU締結）
- ・インド・マハラシュトラ州（平成25年10月MOU締結）
- ・台湾 TJPO（平成26年2月MOU締結）
- ・ベトナム農業農村開発省（平成27年3月MOC締結）
- ・スペイン・ガリシア州（平成27年10月MOU締結）
- ・インドネシア商業省（平成28年4月Joint statement(共同声明)発表）

専門的な海外展示会への集団出展

県内企業のニーズ等をふまえ、海外の著名な専門的展示会へ集団出展します。

(1) 香港ハウスウェア・フェア（香港）

アジア最大級の日用品見本市

【会 期】平成29年4月

【会 場】香港コンベンション&エキシビションセンター

【規 模】来場者数約29,000人 出展社数約2,180社

【出展社数】5社程度（^⑳実績4社）



＜香港ハウスウェア・フェア＞

(2) ミラノウニカ（イタリア）

生地素材、テキスタイルの世界最大規模の見本市

【会 期】平成29年7月

【会 場】フィエラ・ミラノ・ロー

【規 模】来場者数約20,000人 出展社数約350社

【出展社数】6社程度（^⑳実績3社）



＜ミラノウニカ・ジャパンパビリオン＞

(3) オールチャイナ・レザー・エキシビション（中国）

皮革産業関連展示会、アジア最大級の皮革関連見本市

【会 期】平成29年8月

【会 場】上海新国際博覧センター

【規 模】来場者数約24,000人 出展者数約1,200社

【出展予定】和歌山県製革事業協同組合（^⑳実績10社）



＜オールチャイナ・レザー・エキシビション＞

(4) マニュファクチャリング・インドネシア（インドネシア）

インドネシア最大の機械専門見本市

【会 期】平成29年12月

【場 所】ジャカルタ国際展示会場

【規 模】来場者数約31,500人 出展社数約2,000社

【出展社数】5社程度（新規）



＜マニュファクチャリング・インドネシア＞

(5) メゾン・エ・オブジェ パリ（フランス）

世界最大級のインテリア・デザイン関連見本市

【会 期】平成30年1月

【会 場】パリノールヴィルバント会場

【規 模】来場者数約76,000人 出展社数約3,000社

【出展社数】4社程度（^⑳実績4社）



＜メゾン・エ・オブジェ＞

専門的な海外展示会への個別出展支援

海外の著名な専門的展示会へ出展する企業を支援します。

○海外展示会への出展補助

【補助率】 1 / 2以内 【補助額】 100万円以内 (28実績8社)



<国際・ホーム&ハウスウェアショー（アメリカ）>



<ブルミエール・ヴィジョン（フランス）>

海外展開への相談体制の充実

海外ビジネスに精通した専門アドバイザーによる相談体制を充実させ、輸出等海外展開に取り組む県内企業をサポートします。

- (1) わかやま産業振興財団内に「和歌山国際経済サポートデスク」を設置し、民間企業出身の海外取引に精通したアドバイザーを常駐させ、海外展開に向けた情報・ノウハウ等を県内企業へ提供
- (2) NPO法人国際社会貢献センター（ABC）と連携し、県内企業の課題に最も適したアドバイザーをマッチングし、企業に派遣
- (3) 上海在住の中国ビジネスコーディネーターによる税制や現地法人設立手続などの実務的な相談から展示会出展の支援や商談のアテンド、通訳などの現地サポートまで幅広く支援
- (4) 英文契約書やビジネスマナー等の貿易実務講座や、国別・テーマ別のセミナーを開催
- (5) 開発途上国への海外展開を目指す県内企業を支援するため、JICA事業を活用し、情報収集、製品・技術普及及び社員育成などに係る支援メニューを提供

ジェトロ和歌山貿易情報センター誘致による海外ビジネス展開支援

県内企業の海外販路開拓を支援するため、平成29年中の開所を目指し、日本貿易振興機構（ジェトロ）の貿易情報センターを県内に誘致します。

【ジェトロ（和歌山貿易情報センター）の主な支援メニュー】

- 貿易投資相談
- 貿易実務講座や海外セミナーの開催
- 海外バイヤー招聘等による商談会の開催
- 海外展示会への出展支援
- 海外ビジネスミッションの実施
- 海外進出した企業の支援
- 海外ビジネスに必要な情報の提供（各国の概況や制度情報等）



米国ビジネスセミナー（ジェトロ大阪本部より提供）

世界の主要な展示会

国・地域	家庭用品 漆器・雑貨	織 維	皮 革	家具・建具	機械・電子・金属	化 学
アメリカ	ニューヨーク NOW (ニューヨーク)				CES (ラスベガス)	
	インターナショナル・ホーム&ハウス ウェアショー (シカゴ)					
ヨーロ ッパ	アンビエンテ (ドイツ)	ブルミエール ・ヴィジョン (フランス)	リネアペッレ (イタリア)	ケルン国際家具 インテリア見本市 (ドイツ)	ハノーバーメッセ (ドイツ)	CPhI Worldwide (ドイツ)
	※ メゾン・エ ・オブジェ (フランス)	※ ミラノウニカ (イタリア)		ミラノサローネ (イタリア)	CeBIT (ドイツ)	
アジア	※ 香港ハウスウェア ・フェア (香港)	インターテキスタ イル上海 (上海)	※ オールチャイナ・ レザー・エキシビ ション (上海)		メタレックス (タイ)	China Interdye (上海)
			APLF LEATHER & MATERIALS (香港)		※ マニユファクチュア リング・インドネシア (インドネシア)	

※は集団出展等を行うもの

2 国内販路開拓支援

専門的な国内展示会への集団出展

県内企業のニーズ等をふまえ、国内の著名な専門的展示会へ「和歌山県ブース」として集団出展します。

(1) 機械要素技術展（東京・関西）

機械要素（軸受、ベアリング、ねじ、ばね等）や金属、樹脂に関する加工技術の専門技術展

【会 期】平成29年 6月 （東京開催）

平成29年10月 （大阪開催）

【場 所】東京ビッグサイト・インテックス大阪

【規 模】来場者数約87,000人 出展社数約2,300社

来場者数約48,000人 出展社数約1,180社

【出展企業】10社程度（機械金属、金型、加工技術等の企業）

（※実績 東京10社、関西7社）



＜機械要素技術展＞

(2) 東京レザーフェア

国内最大の皮革関連見本市へ県内産地組合の出展を支援

【会 期】平成29年6月、12月

【場 所】東京都立産業貿易センター台東館

【規 模】来場者数約5,700人 出展社数約170社

【出展予定】和歌山県皮革事業協同組合

（※実績 組合員10社）



＜東京レザーフェア＞

(3) 東京インターナショナル・ギフト・ショー秋

パーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市

【会 期】平成29年9月

【場 所】東京ビッグサイト

【規 模】来場者数約189,000人 出展社数約2,500社

【出展企業】10社程度（繊維、家庭用品、漆器等の企業）

（※実績16社）



＜東京インターナショナル・ギフト・ショー＞

(4) IFFT/インテリアライフスタイルリビング

「ライフスタイルを提案する」インテリア・デザイン市場のための国際見本市

【会 期】平成29年11月

【場 所】東京ビッグサイト

【規 模】来場者数約20,000人 出展者数約450社

【出展企業】6社程度（家具、建具、インテリア等の企業）

（※実績6社）



＜IFFT/インテリアライフスタイルリビング＞

(5) インターネプコン ジャパン

エレクトロニクス製造・実装に関する展示商談会

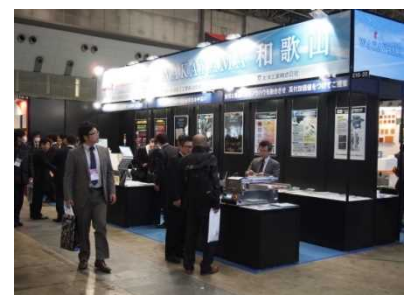
【会 期】平成30年1月

【場 所】東京ビッグサイト

【規 模】来場者数約110,000人 出展者数約2,250社

【出展企業】6社程度（電子機器・検査機器等の企業）

（※実績5社）



＜インターネプコン ジャパン＞

専門的な国内展示会への個別出展支援

国内の著名な専門的展示会へ出展する企業を支援します。

○国内展示会への出展補助

【補助率】 1／2以内 【補助額】 50万円以内 (※実績11社)



＜国際ナショナル・ギフト・ショー（東京ビッグサイト）＞



＜国際ガーデン EXPO（幕張メッセ）＞

国内の主要な展示会

家庭用品 漆器・雑貨	織 維	皮 革	家具・建具	機械・電子	化 学
※ IFFT/ インテリアライフ スタイルリビング	ジャパン・ベストニ ット・セレクション JBKS	※ 東京レザーフェア	※ IFFT/ インテリアライフ スタイルリビング	※ 機械要素技術展	CPhI Japan
※ インターナショナル・ギフト・ショー	Premium Textile Japan	JFW Japan Creation	ジャパンホーム& ビルディングショー	※ インターネブコン	インターフェックス ジャパン

※は集団出展等を行うもの

国内での商談会開催

県内企業の新規取引先を開拓するため、商談会等を開催します。

(1) 大企業との商談会

技術を必要とする大企業とその技術を有する県内企業が
マッチングできるよう大企業と商談会を開催

【時 期】平成29年8月（予定）

【参加企業】10社程度

（平成28年度：大阪ガス（株）

技術ニーズ説明会15社、個別商談1社）



(2) わかやま産品商談会

優れた県産品を製造する県内企業と県外バイヤー等との
商談機会を設定

【時 期】平成29年11月（予定）

平成30年 2月（予定）

【場 所】和歌山市内、大阪市内

【出展企業】県内食品の製造・加工・販売企業



(3) 受発注商談会

県外の発注企業（機械金属系メーカー等）と県内企業との
新規取引の開拓などを支援

【時 期】平成29年 7月（予定）

平成29年 9月（予定）

平成30年 2月（予定）

【場 所】和歌山市内、大阪市内、京都市内

【参加企業】70社程度



百貨店との協働による販路開拓等支援

百貨店（（株）三越伊勢丹）との協働により、県産品のブラッシュアップと首都圏での一斉プロモーションを実施します。

＜わかやま産品魅力再発見事業＞

(1) 三越伊勢丹バイヤーとのコラボによる県産品ブラッシュアップ事業の実施 （H29年度）

- ・地域の生産現場にバイヤーが乗り込んで事業者と協働で商品開発を行う
バイヤーが現地を訪問、百貨店目線でみた県産品の改良・新商品の企画・他業種やデザイナーとのコラボなどを提案
- ・対象は食品、工芸品（伝統工芸品には限定せず）
【参画事業者数】9社程度（予定）

(2) 県の記念イベント等に合わせた一斉プロモーションの実施 （H30年度）

- ・ブラッシュアップした県産品を当該百貨店で取り扱い
（首都圏の複数の三越伊勢丹店舗で実施）
- ・県の記念イベント等とタイアップ

EC 市場での競争力強化

県内事業者のEC市場への参入と競争力強化・売上拡大を目指し、シンポジウムや講習会を開催します。

(1) シンポジウムの開催

- ・有識者による基調講演やEC先駆事業者の事例を通じて、EC市場への幅広い業種の参入を促進

(2) 講習会の開催

- ・モール（楽天、Amazon、Yahoo! など）での販売戦略やwebデザイン、SEO対策、海外展開等を学び、EC市場での競争力強化・売上拡大を図る



講習会のイメージ

(3) サポート体制

- ・ウェブデザインなど個別課題に対応できる事業者を紹介

首都圏での活動拠点の提供

首都圏での展開を目指す企業に営業拠点（わかやまビジネスサポートセンター）を提供し、販路開拓を支援します。

○東京都内にレンタルブースを設置し、ABC等専門家による販路開拓のアドバイス

＜入居者の取組事例＞

- ・酒類卸の事業者
首都圏での取引先が100店舗増加。現在は都内事務所に入居し、引き続き販路開拓活動中
- ・梅干製造販売、卸の事業者
入居後、食品卸大手との取引がはじまり首都圏での売上が3千万円増加。首都圏の営業所開設を検討中
- ・システム提案、ソフトウェア開発の事業者
都内の販売代理店と提携し販路拡大。入居後、首都圏での売上が2千万円増加



プレミアム和歌山の認定

優れた県産品等をプレミアム和歌山推奨品に認定します。

○プレミアム和歌山（和歌山県優良県産品）推奨制度

- ①和歌山県内で生産・製造されたもの
 - ②安全、安心を重視したもの
 - ③和歌山らしさ、和歌山ならではのもの
- などの観点から県産品等を選定し、推奨する制度

※認定状況

268事業者 482品目（766商品）
（平成29年4月1日現在）



H28 年度（第 9 回）プレミアム和歌山推奨品記者発表内覧会

・プレミアム和歌山推奨品審査委員特別賞

プレミアム和歌山推奨品の中から特に優れた製品に対して審査委員会で選定される特別賞の受賞事業者に対しては、商品のコンセプトづくりから販路開拓までを支援（プレミアム和歌山プロデュース）

※選定状況 13品目（平成29年4月1日現在）
（受賞品）



平成28年度特別賞受賞推奨品
「高田耕造商店 紀州産 からだ用棕櫚
たわし 櫓柄」（株式会社コーゾー）



平成27年度特別賞受賞推奨品
「なんば焼」（株式会社たな梅本店）



平成27年度特別賞受賞推奨品
「生しいたけ（菌床栽培）」
（株式会社龍神マッシュ）

・プレミアム和歌山審査委員奨励賞（特別賞に次ぐ特に優れた製品）

※選定状況 15品目（平成29年4月1日現在）

【平成28年度奨励賞受賞推奨品】

- 一六八 実 あらかわの桃（株式会社カワ）
- 本ノ字饅頭（株式会社総本家駿河屋）
- 竹スピーカー Kaguya（ウメダ電器）

【平成27年度奨励賞受賞推奨品】

- ボンボンショコラ：湯浅の醤油（特定非営利活動法人ジョイ・コム）
- 漬生しらす（谷国水産）
- トマトジュース（社会福祉法人なかよし福祉会 なかよし作業所 みんなの食品ひだまり）

プレミアム和歌山の販売促進

首都圏メディア等を活用してプレミアム和歌山の認知度を向上させ、販売促進活動を積極的に展開します。

(1) プレミア和歌山のPR活動

○情報発信力のある方を招いて、プレミアム和歌山を食材にした料理の提供や産品等のPRを行うセレモニーを開催

【会 場】都内有名ホテル

【参加者】メディア関係者や料理研究家等



プレミアム和歌山セレモニー
(H28. 12 都内ホテル)

○プレミアム和歌山パートナー（文化人、芸能人など各界に影響力を発揮できる方）を通じた、プレミアム和歌山の販売促進活動の展開

・プレミアム和歌山パートナー（敬称略）

泉 麻人（コラムニスト）

荻野アンナ（作家／仏文学者）

クミコ（歌手）

幸田真音（作家）

鈴木光司（作家）

弘兼憲史（漫画家）

山本一カ（作家）



プレミアム和歌山セレモニー
(H28. 12 都内ホテル)



プレミアム和歌山パートナーによる取材（H29. 1 和歌山県内）

○テレビ、新聞、雑誌などのメディア活動や、大手民間企業（飲料メーカー、百貨店等）とのタイアップキャンペーンによるプレミアム和歌山のブランドイメージ向上



大手飲料メーカーとのタイアップイベント（H28. 10 和歌山県内）

(2) プレミア和歌山の販売促進強化

○大手食品卸との連携強化による販路開拓

○多様な売り場での販売による最適販路の開拓

○見本市・展示会等への積極的な出展

・第7回通販食品展示商談会

（H29年9月予定 虎ノ門ヒルズフォーラム）

・わかやま産品商談会 in 大阪

（H30年2月 OMM ビル）



三井食品フードショー 2016
(H28. 6 パシフィコ横浜)

3 販路開拓を視野に入れたものづくり支援

地場産業の新しいブランドづくりや地域資源を活用した販路開拓を支援します。

県内地場産地の企業による新しいブランドづくりへの取組支援

新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援します。

〇わかやま地場産業ブランド力強化支援

県内地場産地の企業による、新しいブランドづくりの取組を最長3年間継続して支援

【補助率】2/3以内

【対象期間】最長3年間（年度末に次年度継続について審査）

【3年間の補助限度額】

企業（単独） 1年目 2,000千円、2年目と3年目 4,000千円

企業グループ 1年目 4,000千円、2年目と3年目 8,000千円

※補助内容（例）

ア 事業計画策定支援（1年目）

現状分析及び外部専門家を活用した新しいブランドコンセプトや基本戦略づくりを支援

イ 新ブランド確立支援（2～3年目）

外部専門家を活用し、新商品・新サービスの開発、試作品製作や展示会出展等の販路開拓などの取組を支援

（平成23年度～28年度 54件採択）



高性能・高品質なフェイクファー製品



医療用スクラブ



PETボトルをリサイクルした食器

地域資源を活用した新商品等の開発や販路開拓支援

新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援します。

○わかやま中小企業元気ファンド

中小企業者等を対象に地域資源（農林水産物、産地の技術、観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発や販路開拓事業などを支援

- 【補助率】 2／3以内
- 【対象期間】 8ヵ月以内（予定）
- 【補助額】 600万円以内



有田みかん等柑橘類を使ったマーメイドの開発

※わかやま中小企業元気ファンドの交付決定を受けた事業者に対し、
県中小企業融資（成長サポート資金）で支援（※県融資制度優遇金利を適用）

○わかやま農商工連携ファンド

農林漁業者と中小企業者等が連携（農商工連携）し、
それぞれの経営資源を有効に活用した新商品・
新サービスの開発事業、販路開拓事業などを支援

- 【補助率】 2／3以内
- 【対象期間】 2年以内
- 【補助額】 500万円以内



本宮町の一番茶葉を使用したお茶

経営革新計画認定企業に対する新商品等開発支援

経営革新計画の承認を受けた中小企業者等が、計画に従って実施する新商品・新役務開発及び販路開拓、人材養成に要する経費の一部を補助します。

○経営支援補助金（経営革新事業）

新商品等の開発、販路開拓のための展示会出展や広告宣伝、
研修等を支援

- 【補助率】 2／3以内
- 【対象期間】 1年以内
- 【補助額】 300万円以内

※経営革新計画とは

新商品・新役務等新たな取組を行い経営の向上を図る
「経営革新計画」を県が承認するもの



折り畳み可能な携帯ストレッチャー

【参考】

公益財団法人わかやま産業振興財団のご案内

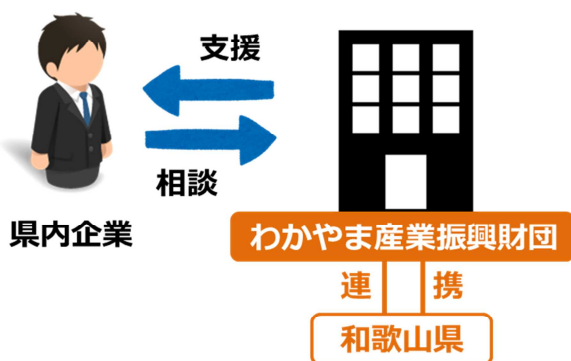
（公財）わかやま産業振興財団は、県内中小企業の創業から成長、技術開発、販路開拓、さらには人材育成等における多様なニーズに対し、豊富な民間人材を活用した総合的な支援を行うことにより、本県地域産業の高度化・高付加価値化を図るため、和歌山県より指定された県内唯一の中小企業支援センターです。



わかやま産業振興財団
（フォルテワジマ 6階）

支援内容（販路開拓）

わかやま産業振興財団は、県内企業の相談窓口となり、県と連携しながら国内外の販路開拓等支援を行います。



海外販路開拓

- ・展示会出展支援（集団・個別）
- ・国際ビジネス展開支援
- ・海外ビジネス専門家派遣
- ・貿易実務講座等セミナー開催

国内販路開拓

- ・展示会出展支援（集団・個別）
- ・商談会の開催
- ・首都圏での活動拠点の提供
- ・E C市場での競争力強化

ものづくり支援(販路開拓)

- ・わかやま中小企業元気ファンド
- ・わかやま農商工連携ファンド

【海外販路開拓】

- 専門的な海外展示会への集団出展支援
 - ・香港ハウスウェア・フェア
 - ・ミラノウニカ
 - ・マニユファクチャリング・インドネシア
- 専門的な海外展示会への個別出展支援
- 海外展開への相談体制の充実
 - ・国際経済サポートデスク相談員による海外ビジネス展開支援
 - ・A B I C等との連携による専門家の派遣
 - ・貿易実務講座等の販路開拓セミナー開催

【販路開拓を視野に入れたものづくり支援】

- 地域資源を活用した商品開発・販路開拓支援
 - ・わかやま中小企業元気ファンド
 - ・わかやま農商工連携ファンド

【国内販路開拓】

- 専門的な国内展示会への集団出展支援
 - ・機械要素技術展（東京・関西）
 - ・東京インターナショナル・ギフト・ショー
 - ・I F F T / インテリアライフスタイルリビング
 - ・インターネブコン ジャパン
- 専門的な国内展示会への個別出展支援
- 国内での商談会開催
 - ・わかやま産品商談会の開催
 - ・受発注商談会の開催
- 首都圏での活動拠点の提供
 - ・A B I C等専門家による販路開拓のアドバイス
- E C市場での競争力強化
 - ・e コマース研究会で講習会等を開催

【TEL】（073）432-3412 【FAX】（073）432-3314

〒640-8033 和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6階

【お問い合わせ】

和歌山県 商工観光労働部 企業政策局 企業振興課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL：073-441-2758

FAX：073-424-1199

email：e0610001@pref.wakayama.lg.jp

HP：http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/homepage/index.html

Facebook：https://www.facebook.com/wakayama.business.policy.bureau/